

**金田町人の動き**  
12月1日現在

世帯数	2,344	増2名
人口	8,872	
男	4,342	女 4,530
11月中の異動		
出生	8	死亡 4
転入	26	転出 27

# かなだ

第140号  
金田町報  
発行所 金田町役場総務課  
編集兼発行人 植高芳巳  
印刷所 九州機関紙印刷所  
電話 093 (602) 4 4 6 1

## 年頭に あたって

町長 吉田桃太郎



町民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。を念願して、懸命にとり組んでおります。

昨年、町政に対し一方ならぬ協力を賜わりまして、まことにありがとうございます。心から厚くお礼申し上げます。

おかげをもちまして、みなさまがたの御協力のもとに、まちづくりの基礎となります。産業基盤整備の諸事業も、順調に進捗してまいりました。

また、これとあわせて町民生活に直結した、きめこまかい施策、すなはち、住みよい環境づくりや、教育施設の充実、さらには社会福祉、同和対策などの充実

の確保を計りつつ、積極的に諸事業を推進するため、最善の努力をいたしてまいり所存であります。

町民のみなさん、どうか本年も町政に対し、倍旧のご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、みなさまがたの御多幸を、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつと致し

## 年頭の ごあいさつ

保田 守 会議議長

輝かしい昭和五十一年の新年を迎えるに当り、金田町議会を代表いたしまして、町民の皆様にごあいさつを申し上げます。

希望にあふれた新年をお祝い申し上げますと共に、皆様方の御清福と御繁栄を心からお祈りいたします。

わたたくしは、昭和五十年五月二十二日召集の第二回臨時町議会におきまして、はからずも議長のお職につき、その重責を痛感し、新たな決意をもち、その後、微力ながら円滑な議会運営と町政の伸展を期して誠心誠意懸命の努力を傾注してまいりましたつもりであります。



さつといたします。

下田川四ヶ町  
連合出初式  
総務課

慣例の消防出初式が糸田小学校で次のとおりはなばなく挙行されます。

当日は消防団員が平素消防使命達成に尽された功績により数々の表彰を伝達、また規律厳正な団員の服装点検、行進並びに機械器具の点検等を計画してありますので御覧下さい。

おかげをもちまして大過なく越年することができました。これも一重に町民各位のご支援とご協力の賜であるところから感謝の意を表する次第であります。

本年もまだ、幾多の諸問題が山積されています。これ等に対処するため、更にいっそうの積極方針を

## 成人式の 案内

新らしく成人になった青年諸君の前途を祝福するために、一月十五日午前十時より、中央公民館において昭和五十一年度成人式を挙

行します。該当者は、ぜひ御出席下さるよう、ご案内申し上げます。該当者昭和三十年四月二日より昭和三十一年四月一日までに生まれた方。

出席の際は訪問着など、華美な服装はさげ、なるだけ簡素な服装で参加して下さい。とくに時間厳守をお願いいたします。

記

日時 昭和五十一年一月十日  
一日午前九時三十分開始

場所 糸田小学校

なお、当日は午前八時に団員の招集サイレンを鳴らします。火災と間違えないようお願いいたします。



# こわいシンナー、 ボンドあそび

中央公民館

有害な有機溶剤(酢酸エチル・トルエン、メタノール)を含んでいるボンド(接着剤)ワニス(塗料)等をハンカチやガーゼにしみ込ませたり、ビニール袋に押し出し頭からスッポリかぶるなどして、そのにおいを吸入し、催眠、めいとい、興奮、幻覚などの陶然とした状態に陥るといふ遊びです。これ等はいずれも麻酔性を有し、常習的に吸入すると呼吸器、胃腸、肝臓などに障害を招き、また長期間にわたると中枢神経が侵され精神障害を起すといわれています。シンナー・ボンド等を乱用していますと次のことが目立つようになります。

- ・吐く息や衣服から、シンナー等の匂いがします。
- ・勉強がいらいや、仕事がい

いになり、急に学力や仕事の能率が低下します。食欲が減退し、こん気がなくなり、顔に油気がなくなり、口のまわりが白く荒れます。顔に油気がなくなり、口のまわりが白く荒れます。

乱用防止の措置  
シンナー・ボンド等の乱用を防止するため「毒物及び劇物取締法」で次のよう

- ・シンナー・ボンド、塗料等をみだりに摂取し、もしくは吸入してはならない。(三万円以下の罰金)
- ・シンナー・ボンド、塗料等を乱用する目的で、所持してはならない。(三万円以下の罰金)
- ・乱用することを知らずして販売または、授与してはならない。(二年以下の懲役又は五万円以下の罰金)

公給領収証は必ず受け取り  
皆さんが料亭、料理店、バー、キャバレーや旅館、飲食店、喫茶店などで飲食、宿泊、休憩等をされたときは支払った料金に対して一〇パーセントの「料理飲食等消費税」が課税されることになっています。この税金は店の経営者が

県に代って皆さんから徴収し、後日とりまとめて県に申告し納入する仕組みになっております。店の経営者はこの税金を領収した証として県が交付した「公給領収証」を発行するようになっております。従って皆さんの税金が正しく県に納入されるよう必ず公給領収証

## 金田町チーム優勝

第10回町村対抗駅伝大会

去る十二月七日田川郡町村対抗駅伝大会が添田町津野中学校前から香春町役場までの五区間(27・4キロ)のコースで開催されました。各町村から選出された若人12チーム(70名)が、折からの小雨の中を元気がいっぱい完走しました。

毎年金田町はこの大会で非常に良い成績を収めています。

金田町代表選手は次のとおりです。

- 一区間(4・1キロ) 花岡 保(神崎)
- 二区間(5・1キロ) 野崎正信(上金田)
- 三区間(8・0キロ) 池田 昇(町三)
- 四区間(2・7キロ) 安枝 進(南木)
- 五区間(7・5キロ)

金田町中央公民館

総合成績(青年の部)  
優勝 金田町  
準優勝 赤村  
区間賞 野崎政信

## 募集

### 五十一年度 高等訓練生

飯塚総合高等職業訓練校  
一、募集訓練科  
(1)自動車整備課  
(2)機械製図科  
(3)塗装科  
二、修業年限及び定員  
(1)は一年及び四五名  
(2)は一年及び二〇名  
(3)は二年及び二〇名

## 共同募金

ありがとうございます

ございました

国民たすけあい運動の一環として昨年十月より十二月にかけて、赤い羽根募金(共同募金)につきまして、町民皆様の深い理解により、目標額へ達することができました。厚くお礼申し上げます。募金の使途については既にお承知のことと思いますが、福祉施設等に厚くお礼申し上げます。募金総額は、四九二、九〇〇円であります。

## 御芳志ありがとうございます

ございました

三、応募資格  
(1)二五歳未満で高校卒業又は昭和五十一年三月高校卒業見込みの男女。  
(2)(1)と同じ  
(3)昭和五十一年三月中旬校卒業見込者又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

四、受付期間  
第一次 昭和五十一年二月二十日(火)まで  
第二次 昭和五十一年二月二十日より昭和五十一年三月二十二日まで  
(第一次で定員を充足したときは第二次募集を行わないことがある)

五、選考の場所、日時  
(1)場所 飯塚市大字柏ノ森八三の九 飯塚総合高等職業訓練校  
(2)日時  
自動車整備科、機械製図科は  
第一次昭和五十一年一月二十七日午前九時、  
第二次昭和五十一年三月二十五日午前九時  
塗装科は  
第一次昭和五十一年一月二十八日午前九時  
第二次昭和五十一年三月二十六日午前九時  
なお詳細については、本校又は最寄の公共職業安定所におたずね下さい。

金田町社会福祉協議会  
金田町連合長寿会

金一封	原口耕治様	金一封	清水マサ工殿
金一封	植高茂様	金一封	植高安二殿
金一封	政光三三様	金一封	矢野隆一殿
金一封	島田久様	金一封	岡部安宅殿
金一封	野田秀清様	金一封	杉 秀二殿
金一封	永末利光様	金一封	金田町教育後援会
金一封	金山玄性様	金一封	林桂太郎殿
金一封	友清隆雄様	金一封	田中トシヨ殿
金一封	右の方より香典返しとして御寄附をいただきましたので、最も有意義に使用させていただきます。御芳志に添いたいと思います。	金一封	香月喜代子殿
		金一封	清水マサ工殿
		金一封	堀田 満殿
		金一封	杉 秀二殿